

土建しんぶん
墨田、江東、江戸川合同編集

東京 土建 一般 労働 組合
江東ブロック会議
江東区北砂1-11-4
TEL (3640) 2411
発行者 山本 繁樹
定価 30円
新聞代は組合費に含まれています

江東支部

◆ 新年号

2009年の総選挙では国民が「自公政権NO!」の審判を下し、期待と願いの中で歴史的な政権交代が起きました。しかし、フタを開けてみれば2010年も仕事不足、不払いなどは続き、建設不況は深刻化したままで、貧困と格差が広がる中でさらに「自己責任」と負担を押しつけられ生活すらままならない状況です。

しかし、こうした維持、拡大が困難な中でも日頃の組合員家族の皆様のご協力により、全体的には前進を勝ち取ることができました。心より御礼申し上げます。

昨年は実に8年ぶりとなる第9回江東支部土建まつりを開催し、来場者は7000人をこえました。また、職人の命綱「土建国保」の来年度の補助金確保の為に要請ハガキは26万枚にも上ります。

今年は何ばりの年です。区内最大の建設労働組合として力を合わせ、地方選を視野に入れつつ、さらなる飛躍を目指し、あらゆる運動を発展させていきたいと思います。

東京 土建 江東支部
執行委員会書記局 一同

**新年あけまして
おめでどううございます**

ねばりの年に

くらし・仕事・健康を守り、仲間の拡大を目指す



新春のつどい **とき** 1月18日(火)
ところ 砂町文化センター

今年こそ建設労働者の要求実現はねる年へ!



要求 後期高齢者医療制度即刻廃止に!

○高齢者医療制度見直しのイメージ

75歳	後期高齢者医療	国保 (都道府県単位で運営) 財政源は別建て	被用者保険 (雇用者) (協会けんぽほけん)
	国保	被用者保険	国保 (市町村が運営)



民主党は総選挙時の公約として「後期高齢者医療制度の廃止」を掲げました。しかし、民主党を中心とする新政権は約束をやり先延ばしし、代わりに高齢者医療「新」制度を掲げました。その新制度の方針は、従来制度の根本的問題が解決されていません。70〜74歳の医療費の窓口負担は2割に段階的に引き上げ、医療費給付の1割を高齢者自身の保険料でまかなない、医療費が増えれば自動的に保険料が上がる仕組みを全年齢に拡大しようとしています。こんな制度は即刻廃止すべきです。

要求 仕事・雇用を増やし、地域の活性化と安心・安全な町づくりを



「仕事不足から半失業状態になっている」「不払い事があっても先の見通しが立たない」「不払いでも横行している」など今も建設労働者は苦しんでいます。民主党政権は「中小企業を抜本的に支援していく」としながら「現在51万社ある建設許可業者は20万社でも過剰」「甘いことを言って延命させるよりは、生き残りをかけて頑張るか、転職してもらうしかない」という前原国交大臣の言葉に本心が表れています。建設業者の安定は、安心・安全な町づくりには不可欠であり、雇用が生まれれば地域の活性化に繋がります。国、地域の建設政策を転換させ、仕事確保を目指しましょう。

要求 建設職人の命綱「土建国保」を守る 医療保険一元化反対!

政府の方針として健康保険組合、共済健康保険、協会けんぽなどや、土建国保をはじめとした国保組合と国保を一体化させようとする大きな動きがあります。この「医療保険一元化」によって大企業や国は大幅に負担を削減し、国庫負担・公費負担の役割を小さくする事が狙いなのです。そもそも土建国保はケガをしても病気になってもなんの保障もなく「ケガと弁当は自分持ち」と言われた時代に、仲間や先人たちが建設労働者が生きていくための当然の権利として勝ちとった建設職人の命綱です。政府、自治体による身勝手な負担軽減のために土建国保を解体させる方針を絶対に認めるわけにはいきません。

要求 良質な公共事業の確保 公契約条例の制定を!

これまでの無駄な公共事業の執行、大手ゼネコンへの大量受注は、中小建設業者を多大に圧迫してきました。この状況を打破するためにも、「公契約条例」の制定が必要不可欠なのです。公共事業に働く労働者の賃金や労働者福祉を保障する「公契約条例」は、建設業全体の行き過ぎた競争や適正のない工事執行を是正し、地域・生活に根ざした良質な公共事業の確保をもたらし、建設業の健全な発展のためにも、運動を強めていきたいと思います。

要求 消費税増税反対!!

政府に提出された「税と社会保障の抜本改革調査会」中間報告で、民主党は社会保障の財源は消費税が「非常に重要」としました。消費税は自民党政権時から社会保障・福祉のためにと成立、増税しました。しかし、導入から20年で年金も医療も介護も悪化する事態をみれば、ワンドットた事は明白です。庶民ほど苦しい不公平な消費税増税を認めるわけにはいきません。

要求 安心・安全な医療は国民の権利 社会保障の拡充を!

日本では国の負担を国民に押しつけ、家計が半分近くの医療費を負担しています。しかし世界の各国では原則無料や支払ってもきわめて少額です。憲法25条では最低水準の生活を保障し、全ての福祉の向上に努めていくべきです。つまり、貧富の差に関係なく、誰もが安心して最良の医療や介護や福祉を受けられることは国民の権利であり、全ての国民の権利なのです。



マンガで見る医療「一元化」のねらい



新春クロスワードパズル 2011

- ヨコのカギ**
- 満20歳になった人を祝う国民の祝日
 - エデンの園の——とイブ
 - 炭素と酸素の化合物で、分子式は「CO₂」
 - 「利息」とも言います
 - 一面——世界のスキー場
 - 出る——は打たれる
 - 国や地方公共団体などのお金
 - 日本銀行の——は日銀
 - ウサギがモチをつく星
 - 深みのある味。——のある酒を飲んでお正月
 - 電池で「陰極」の反対語
 - 弓を射るときの標的
 - 読みかけの本にはさむ紙
 - 野球で、試合前に有名人などが球を投げる儀式
 - 休み、ひま。休む——もないほど忙しい
 - 人生70——まれなり

- タテのカギ**
- 中国も領有権を主張している沖縄県石垣市の無人島群
 - 情けをかける。——事業
 - 創世記の——の箱舟
 - 英語では「サウスポー」
 - 邪念のない——の境地
 - 固く握りしめた手
 - 大相撲で大関・関脇・小結
 - 「おてんとうさま」とも言う
 - 凹んだものや容器の下の所
 - 「醜(みにくい)」の反対語
 - 心がはすむ。心——わくわく
 - 「マフラー」のことです
 - にツバつけて用心
 - 「イケメン」は——まえの顔形
 - マンションの大——修繕工事

(出題: モロズミ勝)

新春クロスワードの解答を1月30日までにハガキをお送り下さい。正解者20名の方に図書カードをプレゼントします。
宛先: 江東区北砂1-11-4 東京土建江東支部「土建しんぶん」係